



# 2023-2024 Shari Rotary Club Bulletin

- 会長：村田 均 ● 副会長：森田 拓巳、中島 雅幸 ● 幹事：豊島 和敏
- 創立：1963年10月5日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
- 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前  
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町16-10  
TEL(0152)22-1700
- 斜里 RC 事務局メールアドレス sharirotdary@peach.plala.or.jp

## 第 2916 回例会 2023 年 9 月 6 日 (水)

発行：会報・広報・雑誌委員会

点鐘：村田 均 会長

司会：犬伏 常昭 SAA

### 1. ゲストおよびビジター紹介 ～村田会長

- ・国際ロータリー 第 2500 地区 鶴見 誠一郎ガバナー
- ・ " 第 5 分区 河口 高ガバナー補佐
- ・ " 田中 康朗地区副幹事



### 2. ローターソング ～国歌斉唱、奉仕の理想

### 3. 会長の時間 ～村田会長

鶴見ガバナーの公式訪問、心より歓迎申し上げます。  
例会前に「会長・幹事懇談会」がありました。

色々とお話をお聞きしましたが、特に、ウトロの観光船事故についてはとても心を痛めておられました。また、ねぶたなど楽しいお話もさせていただきました。私の個人的な印象ですがガバナーのお人柄は「ざっくばらん」で明るくてとても話しやすい方です。単純に「良いガバナー」だと感じました。

この一年間、地区内の各クラブを活気づけていただける方だと確信した次第です。

鶴見ガバナーは「今こそ変わる勇気を！さあ、一歩前へ」とおっしゃっています。私自身もこの言葉を心に刻んでロータリー活動に力を注いでいきたいと思ひます。

これから、ガバナーのお話があります。皆さんと共に真剣にお聞きしたいと思ひます。



### 4. 幹事報告 ～豊島幹事

- ・9月のロータリーレート～1ドル：146円です。

### 5. 委員会、その他の報告 ～村田会長

- ・鈴木 職業・社会奉仕委員長～9/10(日)「ロータリー国際奉仕デー」に「前浜清掃」を行います。  
前浜の野尻水産加工場前にお集まりください。午前10:00例会開始です。
- ・日下 国際奉仕・R財団委員長～先日の「楽市楽座」の中で、「ポリオ撲滅」の募金をさせていただきました。  
会場の売上と共に後日皆さまからご寄付をいただき、全部で38,200円集まりました。来週月曜日にR財団に送金致します。ご協力ありがとうございました。

### 6. 本日のプログラム ～ガバナー公式訪問例会

#### ◆ 鶴見 誠一郎ガバナー

皆さま、こんばんは、私は、紋別港 RC から参りました本年度僭越ながらガバナーを仰せつかっております鶴見 誠一郎と申します。よろしくお願ひいたします。

私、実は色々と考えて参りました中で、今私がいただく時間というものについては、公式の時間ということで RI の方針または RI 会長の方針すべてを肯定したお話をします。

その後、意見交換会という非公式の時間ということでざっくばらんにお話させていただきたいと思いますが、地域の皆さんに合った、そしてクラブの事情に出来るだけ合うようなお話が出来ればということで、スライドを作りさせていただきました。

それに基づいて地域の経済界の皆さまの前で私が色々なお話をさせていただくということにつきましては、幾つか申し訳ない部分もありますが、外部から見せさせていただいた意見として聞いていただければというふうに思いますのでよろしく願いいたします。

それでは、始めさせていただきたいと思います。

まず、私の気持ちからお話させていただきます。諸先輩の皆さまへ感謝ということで、ロータリークラブを創立し、また発展させて下さいました先輩方、また今日までクラブをお守りいただきました諸先輩に厚く御礼申し上げたいと思います。ありがとうございます。

そしてまた、斜里 RC の皆さまにおかれましては、本年度私が地区ガバナーを務めさせていただくということ、そして本日の公式訪問例会の場を設けていただきましたことにつきましても厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

私にとって斜里 RC 様と言いますと、実は「創立 50 周年記念式典」に出席させていただきました。式典、祝賀会共にたいへん素晴らしい内容だったということ鮮明に覚えています。感銘を受けて紋別へ戻って参りました。しかし、10 年ほど前は私はまだ「ペーパー」でしたし、諸先輩方はいっぱいお酒を飲みたいでしょうから私は運転手で良いですとお酒は一滴も飲まずに帰ってきたことも鮮明に覚えています。

例年のガバナーがどのようなお話をされたのかは存じ上げませんが、私は多分違う観点からお話させていただくのではなからうかというふうに思います。

今年度の RI 会長は「継続性」というものを重要視しておられます。

そこで、まず継続するためには、慣例、慣行にとられるのでは衰退の一途をたどる。なので、継続するためには「変化」をしないといけないというふうに思っている次第でございます。

貴クラブにおかれましては、創立 60 周年を迎えるという伝統もございます。また、お許しがいただけるのであれば私も式典に呼んでいただければというふうに思います。

また、創立 60 周年という経験を生かしていただきまして、慣例や慣行にも芳意しつつ、でも発想転換して見ていただきたい、クラブさんに「お願いします」ではなくて、私もクラブの皆さんと一緒に考えてみたいというふうに思っています。

例年と違う点が、まずあります。「クラブ協議会」は例年は公式訪問例会の日に行っていたものでございます。しかしながら、実は他の地区を見ると前年度の内にガバナー補佐予定者主導のもと前年度中にクラブ協議会を終わらせているということがございます。実は、これが日本のスタンダードだったということです。

では、私が今回その他の地区に足並みを揃えただけなのかということですが、決してそうではなく、このクラブ協議会を終わらせるということは、実は新年度を迎える準備を終わらせるという意味合いも含まれています。その中で、私共の 2500 地区は公式訪問例会の期間を 3 カ月間設けてあります。(7, 8, 9, 10 月頭まで)

7 月の頭に何うクラブ様、9 月末に何うクラブ様とでは 2 カ月半差があるわけです。そうすると、新年度を迎える準備も 2 カ月半差が生じるということになります。

そうすると、地区全体として 7 月 1 日に新年度を一斉にスタートすることが出来ないということになります。私の中では、新年度の準備をどうして新年度になってからするのだろうか？とずっと疑問でございました。

そこで、今回このような方式をとらせていただきました。次年度はまた元に戻るのかと言うと、そうではなくて次年度、次次年度もこの方式を採用させていただくということになっております。

ただ、強制ではありません。クラブ様の事情で都合が悪ければ手を挙げていただければ従来通りもありです。そのように理解していただきたいと思います。

本題のお話の前に、皆さんはロータリーに対するマイナスイメージを経験したことはありませんでしょうか？例えば、会員を勧誘するとか、ロータリーについてお話をする時に「ロータリーって金持ちの



道楽だろ」とか「金持ちの集団だろ」とか「優雅な食事会をしている敷居の高い団体」みたいな認識で周囲は全然わかってないわけです。

ですから「真のロータリー」というものを伝えなければいけないというふうに私は思っています。  
(以下略)



会長、幹事懇談会



**7. ニコニコ B O X** ～富樫 親睦活動委員長

- ・鶴見 誠一郎ガバナー～ニコニコ献金

**8. 出席報告** ～森田 クラブ管理運営委員長

- 本日出席～29名中20名出席（出席率：68.9%）

☆ 幹事より次回例会の案内

- ・次回は9/10（日）第2917回例会～ロータリー国際奉仕デー（前浜清掃）



世界に希望を生み出そう

2023-2024 国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

斜里 RC 会長のテーマ

ロータリーを楽しみながら、  
人間力を養おう！